

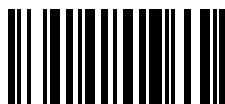
MS920 で日本語入り QR コードを出力する

1. ホスト PC と接続されている場合は、次のバーコードを読み取って通信を切断してください。通信切断後、ホスト PC に「Unitech XXXXXX」が登録されたままになっている場合は、デバイスの削除を行ってください。



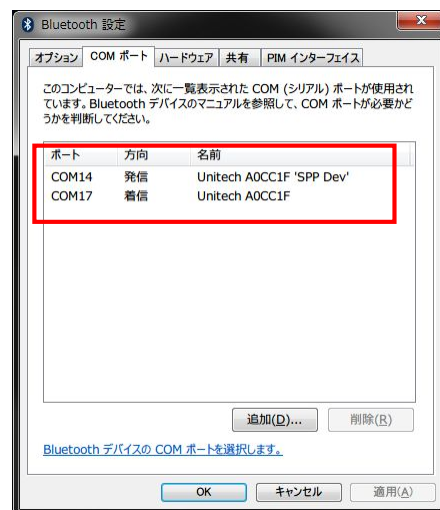
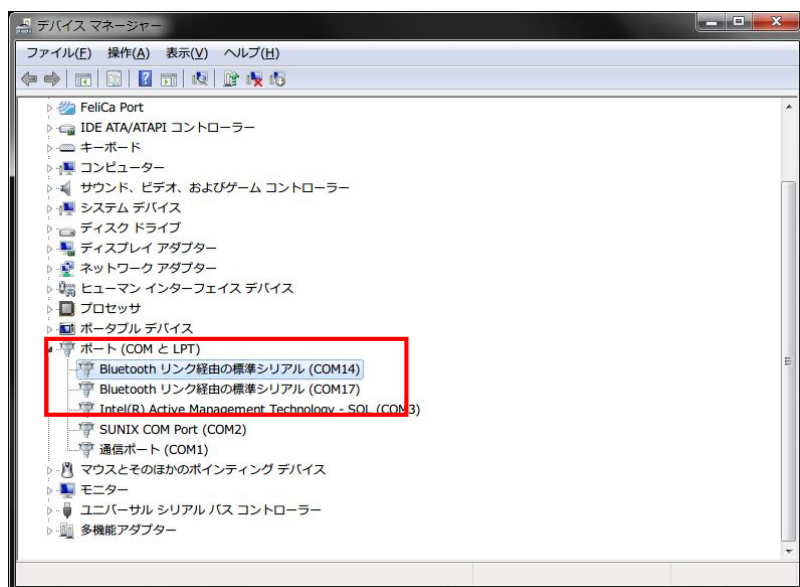
通信切断

2. 次のバーコードを読み取って、MS920 を SPP モードに変更します。



SPP モード

3. ホスト PC から「Unitech XXXXXX」を検索し、ペアリングしてください。SPP モードの場合、この時点ではペアリング（デバイス登録）のみで接続は行われません。
4. ホスト PC のデバイスマネージャーを開いていただくか、Bluetooth の設定を開き、「Unitech XXXXXX」が割り当てられている COM ポートを確認してください。必ず 2 つの COM ポートが作成されますので、「発信」ポートの番号を控えておいてください。

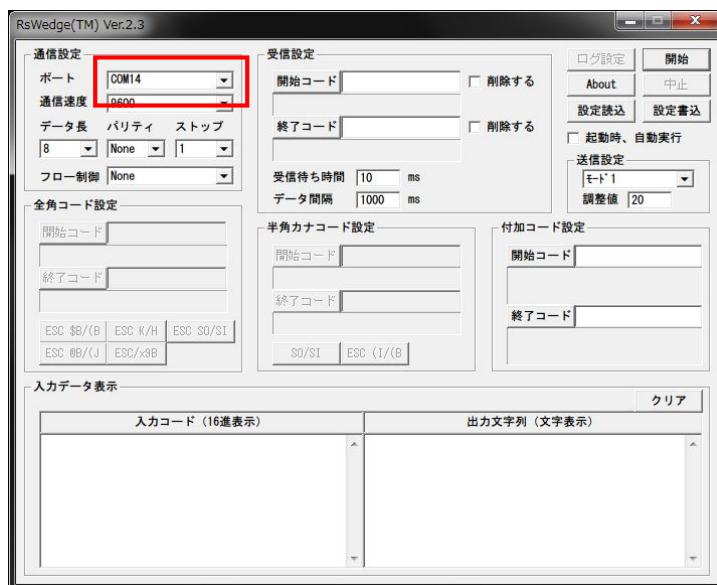


注 デバイスマネージャーへのアクセス方法や表示は Windows OS によって異なります。

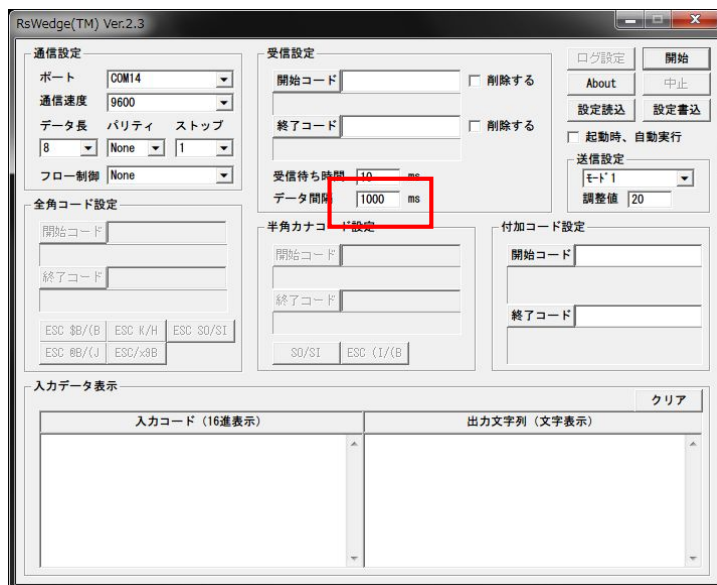
注 Bluetooth 設定へのアクセス方法や表示は Bluetooth ドライバによって異なります。

MS920 で日本語入り QR コードを出力する

- RSWedge をインストールし、実行してください。
- 左上の「ポート」に「発信」ポートの番号を選択します。

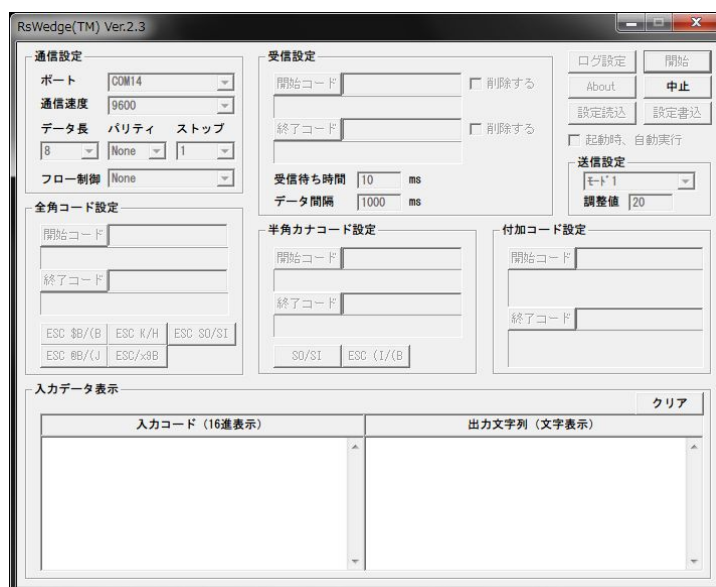
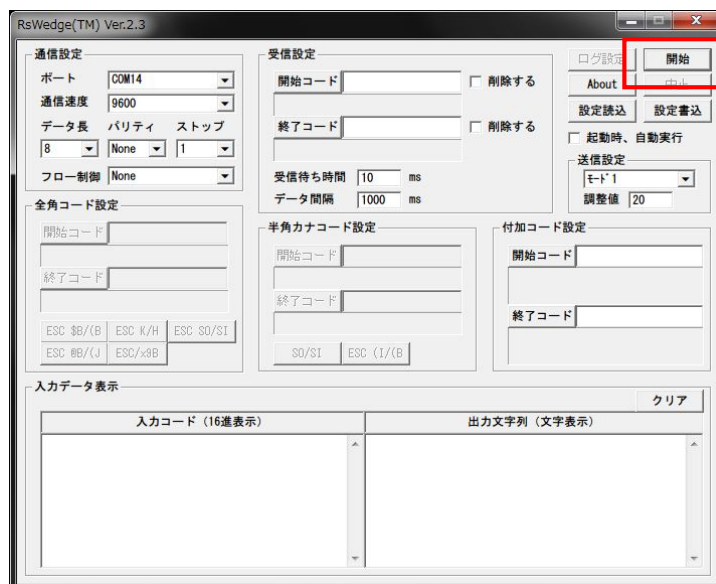


- 「受信設定」の「データ間隔」を「1000」に変更します。



MS920 で日本語入り QR コードを出力する

- MS920 が待ち受け状態（青ランプ点滅状態）であることを確認して「発信」ボタンをクリックしてください。MS920 が待ち受け状態で無い場合は、トリガーボタンを 1 秒以上長押ししてください。正常に接続されると「中止」ボタン以外がグレーアウトし、MS920 が「ピピピ（低中高）」と鳴動します。




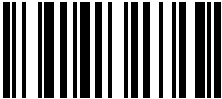
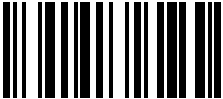



- 接続完了したら、メモ帳などを開いて目的のバーコードを読取ってください。以降、RSWedge が接続されている間は、アクティブなアプリケーションに対してデータが送信されます。
- ✓ MS920 とのリンクが切れた場合は、RSWedge を「中止」し、MS920 をもう一度待ち受け状態にしてから再「開始」してください。うまくいかない場合はホスト PC を再起動してください。

MS920 で日本語入り QR コードを出力する

- ✓ 未操作時のパワーセーブ状態は次のバーコードによって設定を変更できます。標準は 3 分に設定されています。

パワーセーブ (未操作時にパワーセーブするまでの時間)	
1 分  //Xa	3 分 *  //Xb
5 分  //Xc	パワーセーブしない  //Xd

- ✓ ホスト PC の性能や仕様によって正常にデータが出力できない場合は、次のバーコードによって文字の送信間隔を変更してください。標準は 1 ミリ秒に設定されています。*1 ミリ秒=1/1000 秒

文字間遅延			
1 ミリ秒 *  //b	5 ミリ秒  //c	10 ミリ秒  //d	20 ミリ秒  //e
50 ミリ秒  //f	100 ミリ秒  //g		